



「骨寺通信」 第112号

発行: 本寺地区地域づくり推進協議会

岩手県一関市巖美町字若神子241-2 骨寺村荘園交流館内

第19回 お田植体験交流会

6月4日(日)、第19回「お田植体験交流会」が開催されました。コロナがら類に移行したことを受け、制限を設けない中で通常開催となり、市内外より、米オーナーさんをはじめ、巖美小中学校、岩手大学、関係機関、地元住民を合わせ、約130名の参加者が、田植作業に汗を流しました。慣れない手植え作業に、泥んこになりながら悪戦苦闘。それでも、圃場には歓声が響いていました。

午前中の作業を終え、若神子亭に会場を移しての昼食交流会では、皆で弁当を食べながら、アトラクションの本寺地区神楽の「鶏舞」を鑑賞。

天気にも恵まれ、荘園の春を満喫する充実の一日となりました。皆で植えた苗がすくすく育つよう、秋の収穫を楽しみに。



春季土水路整備実施

4月15日(土)、本寺の農作業の始まりを告げる春季土水路整備作業が、地元住民、岩手県建設業協会一関支部、一関市水道工事業協同組合、関係機関の協力のもと開催いたしました。

参加者約160名により、総延長23kmにも及び荘園内の土水路の泥上げ作業等を午前中をかけて実施。圃場に水を引く準備が整いました。

作業にご協力いただいた皆様、大変お疲れさまでした。

秋の作業は、11月中旬を予定しています。



骨寺村荘園遺跡現地説明会

一関市教育委員会による2023年度「骨寺村荘園遺跡現地説明会」が、6月17日(土)、駒形根神社を会場に開催されました。

今年度の発掘調査で、鎌倉時代の地層から灯明皿が出土したことが新聞で紹介されたことから、

今回の現地説明会には市内外から40名ほどが参加し、光井調査員からの説明を受けました。当時からの場所が地域にとっての重要な宗教的施設だったことを裏付ける、大変貴重な発見との説明が行われました。



若神子亭 創業祭 7月9日(日)

凧ちゃんの馬車も走るよ〜♪

令和5年度 本寺地区地域づくり推進協議会 通常総会開催



令和5年度本寺地区地域づくり推進協議会の通常総会を、若神子亭シアター室で行いました。令和4年度の事業報告、決算、及び令和5年度の事業計画(案)、予算(案)はすべて可決承認されました。

20周年記念事業をはじめ、新年度の様々な取り組みがスタートいたしました。皆様のご協力をよろしくお願いたします。

絵図の時代の灯明皿が出土

早朝の作業となります。出役して頂く方に感謝するとともに、怪我の無いよう、安全な作業をよろしくお願いたします。